

学 年	教科等	題材名	日 時
第 6 学年	音楽科	思いをこめた表現	令和 8 年 2 月 6 日 (金)

1 本時の目標

思いや意図に合った表現をするために必要な各声部の歌声や全体の響きを聴いて、歌うことができる。

2 本時の指導過程

学習活動及び学習内容 (★は評価にかかわるもの)	「自律的に学ぶ」ための手立て
<p>1 全体で試しの歌唱をし、本時のめあてを設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 曲想に合った歌い方 ○ 本時のめあて <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>曲想と思いや意図に合った表現に向けて練習し、2年生に伝えよう。</p> </div> <p>2 学習内容を確認し、見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 見通し <ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と思いや意図の共有 ・ 曲想に合った表現にするための練習 ・ 2年生へ向けた歌唱 <p>3 各グループが感じ取った「ふるさと」の曲想と、思いや意図を共有し、工夫して練習する。(★)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 曲想と思いや意図 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「あのグループは『いつか帰ろう』という思いを伝えたいんだね。僕たちも参考にしたいな。」 ・ 「『懐かしいような気持ちにさせたい』ところは同じだね。どうやって表現するんだろう。後で尋ねてみようよ。」 ○ 曲想に合った表現にするための練習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「『うさぎ追いし』のところは、昔の記憶が蘇るところだから『かの山』に向けて少しずつ声を大きくしてみようよ。そこを2年生に伝えたいな。」 <p>4 2年生に向けて歌唱し(音楽室及び実習生講義室)、感想を聞く。(★)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌唱及び聴取 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「強弱の変化に気付いてもらえるかな。」 (第6学年) ・ 「綺麗な声で歌ったり、声の大きさを途中で変えたりしているところがすごいなと思いました。」 (第2学年) ・ 「強弱の変化には気付いてもらえたみたいだけど、記憶が蘇る感じは伝わったかな。」 (第6学年) <p>5 本時学習をふりかえり、全体での歌唱を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ふりかえり <ul style="list-style-type: none"> ・ 「2年生に聴いてもらったことで、相手に伝えるためにいつも以上に思いや意図を強く意識して歌うことができました。」 ○ 全体での歌唱 ○ 次時の見通し 	<p>○ 前回までに、「ふるさと」からどのような曲想を感じ取ってきたかを共有し、試しの歌唱をすることで、感じ取った「ふるさと」の曲想に合った歌い方を意識しながら歌唱することができるようにする。</p> <p>○ 本時は、2年生に向けて歌唱することを伝えることで、相手意識をもって曲想と思いや意図に合った表現へと変容させていこうという気持ちをもつことができるようにする。</p> <p>○ 全体で各グループの思いや意図を共有したり、曲想に合った表現にするために練習を工夫したりすることを確認することで、本時の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>○ 各グループが感じ取った曲想と思いや意図を共有したうえで、表現への目標を明確にもつ時間を設定することで、自分たちの表現を見つめ直し、曲想に合った表現へと変容させることができるようにする。</p> <p>○ 「ふるさと」の曲想や思いや意図について、他のグループと自分たちとの類似点や相違点を問うことで、同じ曲でもその捉え方は様々にあることに気付き、参考にすることができるようにする。</p> <p>○ 練習が滞っているグループには、曲想に合った表現をするための練習方法について適宜アドバイスをすることで、自分たちの表現を見つめ直し、表現を変容させるきっかけにすることができるようにする。</p> <p>○ 第2学年に、第1時で用いた写真(「ふるさと」が連想される写真と、連想されない写真)を提示し、どちらに近いと思うかと問うことで、曲想を感じ取る際の参考にすることができるようにする。</p> <p>○ 第2学年に向けて歌唱した後、感想を聞く時間を設定することで、表現が変容してきたことを実感したり、新たな課題を克服したいという思いを高めたりすることができるようにする。</p> <p>○ 第2学年に聴いてもらったことで意識したことはあるかと問うことで、他者に伝わるように表現することの喜びや難しさについての考えを共有し、今後の練習に生かすことができるようにする。</p> <p>○ 本時学習をふりかえった後に全体で歌唱する場を設定することで、本時の学びを想起し、表現の変容を実感しながら歌唱することができるようにする。</p>

